

# 行動援護 フォーラム



- 開催日時：2023年3月5日(日)
- 場所：ホテルニュープラザ久留米（久留米市六ツ門16-1）  
時間 12:30 受付 **13:00 開会** 17:00 閉会
- 参加費 1,000円

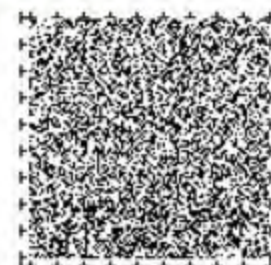
## 行動援護とは

知的・精神・発達障がいなどにより、ひとりで行動することが難しい方に提供される福祉サービスです。専門的な知識を持ったヘルパーが、行動に伴う困難が発生する原因や適切な対応を検討し、危険を回避するための援助や外出時の移動に必要な介護などを計画的に行います。行動することに困難を抱える方の生活を支える柱であり、地域で生き生きと活動し、暮らしていくために必要な支援のひとつです。

主催：行動援護フォーラム実行委員会

共催：社会福祉法人たからばこ/gocochi-Next  
株式会社will ディーキャリア佐賀オフィス  
特定非営利活動法人 久障支援運営委員会（順不同）

行動援護フォーラムは  
右記QRコードより  
お申し込みください  
オンライン参加も可能です





# 皆さんにとっての「外出」とは どんなものですか？

行動援護  
DAYを  
一緒につくり  
ませんか？

一緒に  
行動援護カラーを  
決めたいと思います！

あたたかいまち、  
やさしいまちを一緒に  
つくりませんか？

言葉で自分の思いを伝えられない人たちがいます。  
強いこだわりから身動きが取れないで何時間もその場に座り続けたり、刺激に耐えられずそれを嫌とも言えず、自分や他人、ものを傷つけてしまったりする人たちがいます。  
そのように耐えられない状況を少しでも変えるため、また言葉にならない思いをくみ取って自ら選択して外出のサポートをする。その価値と障害のある方がまちに出ることの意義を少しでも多くの方に知ってもらいたいです。



## タイムスケジュール

12:30 …… 受付 13:00 …… 開会・挨拶

13:10 …… ① チャレンジング行動・障害福祉サービス行動援護とは (約30分)

[講師]: 本田 央氏 社会福祉法人 福岡障害者支援センター グループホーム なごみ 所長

② 全国の介護者からのスピーチ (7名・会場とのやり取りを含め、1人10分以内)

スピーチの内容: やりがいや魅力・おもしろさ・外出時の他者とのつながり・支援が欲しかった場面・成功例・失敗談・公共交通機関での出来事・ヘルパーのチャレンジ(交渉)・私生活への影響等

※Zoom参加可 (ハイブリッド方式)

15:00 …… 休憩 (20分間)

15:20 …… ③ シンポジウム (90分)

■テーマ: 「今日どこ行こう♪ 私たちの外出が地域をかえる」

[コーディネーター]



福島 龍三郎氏

社会福祉法人はる 理事長  
NPO法人全国地域生活支援ネットワーク理事(強度行動障害支援者養成研修担当)  
NPO法人佐賀中部障がい者ふくしネット理事長

[シンポジスト]



松崎 貴之氏

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課地域生活支援推進室  
虐待防止対策専門官/障害福祉専門官

[シンポジスト]



田中 剛氏

社会福祉法人 たからばこ  
統括施設長  
行動援護フォーラム実行委員会

[シンポジスト]



松尾 博子氏

重度知的障害者の親  
gocochi-Next 代表  
一般社団法人  
星とたんぼぼ 代表理事

[その他1名(予定)]

※①～③動画配信も同時に行う。動画は後にYouTubeでも視聴可

みなさんの楽しみって何ですか? 「当たり前」な毎日って何ですか?

いま困っている人がいます。

「知る」ことで何かが変わると思います。みんなが当たり前で思い考える「今日どこ行こう♪」が、障がいがあっても「当たり前にある」地域に、そしてそんな社会になってほしい。そんな思いのある仲間が集まって活動しています。「やさしいまちを作りたい」「あたたかいまちを作りたい」障がいを持った人が幸せと思えるように障がいを持った子供がいる親が幸せと思えるように親、専門職や関係機関、行政等だけではなく、地域のみならずそれぞれの「笑顔」や「幸せ」を支えられる社会を創りたい。「これが、私たちの活動理由です」

実行委員長 金子 誠司



SNS QRコード  
クラウドファンディング  
Twitter  
Facebook  
Instagram

お問い合わせ

行動援護フォーラム実行委員会

TEL:090-4997-8111

mail:koudouengo2022@gmail.com